



延岡市SDGs推進都市宣言

近年の人口減少や長寿社会の急速な進行、荒ぶりを増す自然災害、デジタル化や脱炭素化の進展など、延岡市を取り巻く社会・経済の大きな変化を踏まえ、且つそれを的確に捉えて発展につなげていくため、私たちはこれまで以上にまちづくりの原点に立ち返りながら、新しい時代を切り拓くための大胆な変革を実現していく必要があります。

そのため、延岡市では目指すべき都市像として「市民がまんなか〜市民力・地域力・都市力が躍動するまちのべおか」を掲げ、その実現に向け、地域一丸となった取組を推進しています。

今後の持続可能なまちづくりにおいて、スマートシティ政策（DX）と脱炭素政策（GX）の技術・視点や、次世代を担う子ども達の人間力を育んでいく取組は欠かせないものであることから、延岡市は、県内初の国の「SDGs未来都市」に選定された誇りと使命感を持って、DXとGXを両輪としたまちづくりに取り組み、市民の健康と一人ひとりの個性や能力を大切に育むことで市民力を醸成し、市民や企業、近隣自治体などの多様なステークホルダーと連携することで、社会課題の解決と経済成長の両立を目指します。

SDGsを自分ごととして捉え、多くの「行動する市民」を育むことで、「経済」と「社会」と「環境」を調和させながら、多様性が認められ、笑顔で誰もが社会に参画できる活力と豊かさが創出されるまちを実現していくことを決意し、本日ここに「延岡市SDGs推進都市宣言」を行います。

令和5年11月10日

延岡市長

読谷山 洋司

